

外国語活動 学習指導案

学校名 海田町立海田南小学校
授業者 HRT 池田 貴美恵
JALT 鈴木 めぐみ

- 1 日 時 平成28年6月21日(火) 第5校時
- 2 学 年 第3学年1組 男子13名 女子21名
- 3 単元名 Dream 3-2 Tiny Boppers (タイニー・ボッパー)
- 4 単元について

本学級の児童は、昨年度 ALT と年間7時間の授業を行った。クラスの仲間と英語で挨拶をしたり、アルファベットを使ってゲームをしたりして、外国語活動に親しんできた。3年生になってからは2回の外国語活動を行ったが、JALT と共に数の唱え方を歌やチャンツに合わせて楽しみながら言う練習をしてきた。また、給食放送で英単語を教えてもらう時には、発音に気を付けて楽しそうに唱えている。

多くの児童が外国語学習を楽しみにしており、5月に行った外国語活動に関するアンケートでは「英語がすき。」と答えた児童は97%いた。理由としては「数字を歌う時、スピードが速くなるのが楽しい。」「数字の数だけ手をたたいたりするのが楽しい。」というものだった。「英語は苦手。」と答えた児童は、「数字を速く言うのが難しい。」というものだった。動きとともに英語を言うことに楽しさを感じている一方で、日本語とは違う英語の音に慣れることが難しかったり、「速く言う」などの活動に児童の意識が向き、英語の音を正確にとらえさせることに繋がっていなかったりすることが課題であると考える。

授業時数が少ないため、少しでも英語に触れる頻度を増やしたいと思い、朝の会や帰りの会で英語の歌を歌っている。児童の英語への慣れ親しみを深めるために、もっと日常生活にも生かせるような活動をさせたい。

本単元では、0から10までの数と、"jumping"などの動きを表す表現を学ぶ。数字は1、2年生時にALTとの学習で学んでおり、自信をもっていっている児童が多いが、動きを表す表現には、普段の生活で耳にする表現もあれば、なじみの薄い表現もあり、児童によって慣れ親しみの差がある。指導に当たっては、動きを表す英語と動作が結び付き、楽しみながら唱えられるように、おはじきゲームを取り入れ、動きを表す表現への慣れ親しみを図る。また、数字カード、絵本、タブレットを使ったチャンツなどの活動を取り入れ、「見る」「聞く」「話す」などの様々な活動を組み合わせることで、英語に慣れ親しむように図る。

5 単元の目標

- 積極的に数を数えたり、動きを表す表現を聞いたり言ったりする。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- 英語での数の数え方や、動きを表す表現に慣れ親しむ。 【外国語への慣れ親しみ】

- 絵本の読み聞かせを通して、日本語とは違う英語のリズムや表現の面白さに気付く。

【言語や文化に関する気付き】

6 単元の評価基準

- 進んで数を数えたり，英語表現を聞いて動いたりしている。
- 1 から 10 までの数や，動きを表す表現を聞いたり言ったりしている。
- 絵本の読み聞かせを通して，日本語とは違う英語のリズムや表現に気付いている。

7 主な使用表現

- ・ zero, one,... ten (eleven,...twenty), many ・ How many ?
- ・ hopping, jumping, falling, flying, swinging, rolling, standing, running, marching

8 単元計画（3時間）

時	目標と主な活動	評 価				
		コ	慣	気	評 価 規 準	評価方法
1	積極的に数を数える表現を聞いたり言ったりする。 英語での数の数え方に慣れ親しむ。 ○英語で数を数えてみよう。 ・絵本の読み聞かせ（CD） ・【Song】 Ten Steps（10 までの数の言い方） ・【Game】 じゃんけんゲーム	○			・進んで数を数えている。 ・1 から 10 までの数を聞いたり言ったりしている。	行動観察 振り返り カード分析
2	英語での数の数え方や，動きを表す表現に慣れ親しむ。 ・絵本の読み聞かせ（教師） ・【Song】 Ten Little Boppers（10 までの数と動きの言い方） ・【Game】 おはじきゲーム 【本時】		○		1 から 10 までの数の数え方や，動きを表す表現を聞いたり言ったりしている。	行動観察 振り返り カード分析
3	英語での数の数え方や，動きを表す表現に慣れ親しむとともに，英語のリズムや表現を味わいながら絵本の表現を言おうとする。 ・【Song】 Ten Little Boppers（10 までの数と動きの言い方） ・絵本を一緒に読む（教師・児童）			○	絵本の読み聞かせを通して，日本語とは違う英語のリズムや表現に気づいている。	行動観察 振り返り カード分析

9 本時の学習

(1) 本時の目標

英語での数の数え方や、動きを表す表現に慣れ親しむ。
積極的に数を数えたり、動きを表す表現を聞いたり言ったりする。

(2) 本時の評価基準

英語での数の数え方や、動きを表す表現に慣れ親しんでいる。
積極的に数を数えたり、動きを表す表現を聞いたり言ったりしている。

(3) 主な使用表現

- ・ zero, one,... ten (eleven,...twenty), many ・ How many ?
- ・ hopping, jumping, falling, flying, swinging, rolling, standing, running, marching

(4) 準備物

絵本, CD, 絵カード (数字・動き), ワークシート, おはじき

(5) 本時の学習展開

過程	学習活動	指導上の留意事項 (◇) ◆「努力を要する」状況と判断した 児童への指導の手立て ★めざす子どもの姿	評価基準 [評価方法]
導入	○挨拶をする。 “Hello.” “How are you?” – “I’m ○○.” 【Song】「Ten Steps」 (英語ノート1) ・CDを聞き、動きをつけて歌を歌う。 ○本時のめあてを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">英語を聞いて動いてみよう。</div>	◇前回活動したことを思い出させ、リズムに乗って歌わせる。	
展開	○絵本“Tiny Boppers”の読み聞かせを聞く。 ○絵カードを見ながら、動きを表す言葉の言い方を練習する。 ○ 【Song】「Ten Little Boppers」 ・CDを聞き、指導者の動きを見る。 ・黒板に張った絵カードを見ながら、動きをつけて歌を歌う。	◇HRT・JALTが感情をこめて、動きと数字を表す言葉を強調しながら読み聞かせる。 ◇英語らしい発音を意識させながら、カードを提示して練習させる。 ◇JALTがやって見せ、リズムに乗って一緒に歌う。 ◆最初はゆっくり行い、慣れていない児童を支援する。	

<p>展 開</p>	<p>○【Game】「おはじきゲーム」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはじきゲームをする。10種類の動詞の中から、3種類の動詞を選び、そこにおはじきを1個ずつ置く。 ・HRT・JALTと児童で Ten Little Boppers を歌い、最後の”Ten little boppers are～ing.” の箇所です指導者が絵カードを選び、ジェスチャーを行う。 ・HRTが選んだ動詞と同じ動詞の絵におはじきを置いていたら、それを取る。 ・おはじきが全部なくなれば“Finished!”と言う。 	<p>◇JALTがHRTとペアでゲームのデモンストレーションを行う。</p> <p>◆動詞が言えない児童について一緒に言い支援する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1から10までの数や、動きを表す表現を聞いたたり言ったりしている。 <p>【慣】[行動観察・振り返りカード点検]</p>
<p>ま と め</p>	<p>○ふり返りカードを記入し、本時の活動をふり返る。</p> <p>○挨拶をする。</p>	<p>◇児童の英語を使おうとする態度でよかったところをほめ、「もっと英語を使ってみよう」という意識を高めるような声かけを行う。</p>	

★【めざす子どもの姿】

<はっきりとした声で言う・歌う>

- ・ One, two....ten.
- ・ Ten little boppers are hopping.